

以下のルールに則り、燃料配分し給油シールに記入して申請してください。
申請確認および燃料代の支払いが完了していないと給油はできません。

各クラスの燃料量と給油回数

	GP-1N	GP-1T	GP-2F	GP-2	GP-3F	GP-3	GP-4	GP-5	GP-NO
燃料量	48 ℓ	50 ℓ	42 ℓ	41 ℓ	44 ℓ	44 ℓ	42 ℓ	44 ℓ	43 ℓ
最低給油回数	3 回								
1 回の給油量	0 ℓ 以上 7 ℓ 以下の整数								

(配分例) GP-1N 燃料タンク 30 ℓ 車両の場合

給油回数 タンク容量	1 回目	2 回目	3 回目	TOTAL
30 ℓ	6 ℓ	6 ℓ	6 ℓ	48 ℓ

(スタート時満タン)

- ◎タンク容量 + 3 回以上の給油の合計が各クラスの規定燃料量になるように配分する。
- ◎スタート前の給油（タンク容量分）は、スタート進行前に持ち込み燃料またはガソリンスタンドで給油。
（事前に支払う燃料代はスタート後の給油分です）
- ◎給油回をパスすることはできません。（1 回目をパスして 2 回目の給油、ということはいけません）
- ◎競技中に給油量の変更はできません。
「10 ℓ 給油しようとして 8 ℓ しか入らなかった」といった場合なども残りを次回へ持ち越しはできない。
- ◎給油ルートの入り口（第 2 ゲート）はチェッカー 1 時間前に閉鎖されます。
入り口閉鎖前までにルートに進入していた車両は通常通り給油可能。
- ◎給油できなかった分は競技終了後、ガソリンスタンドに給油シールを持ち込み自車両や携行缶などに給油して下さい。（現金による返金はありません）

【持ち込み燃料給油場所・携行缶の保管場所について】

- ・不正防止および火災防止のため、ピット内への燃料および携行缶の持ち込みは厳禁とします。
空の携行缶も持ち込み禁止。
- ・携行缶には「ゼッケン番号・チーム名・担当者電話番号」を記入し、必ずガソリンスタンド横の燃料缶保管庫に置いてください。
※撤収時に忘れて帰らないようご注意ください！
イベント終了後引き取り手のない携行缶は処分させていただきます。
- ・持ち込み燃料を車両に給油する場合は指定場所（B パドックのガソリンスタンド付近）で作業してください。
指定場所以外での給油作業は禁止します。
- ・ピット内で携行缶が発見された場合や指定場所以外で給油作業を行っていた場合は、ペナルティとなる場合がありますのでご注意ください。
- ★灯油などを持ち込む場合、灯油缶に「灯油」とはっきり記載し、A パドックもしくは競技車両以外の自車両内に保管してください。

*状況によりスタッフが確認にうかがうことがあります

競技中はスタッフが随時ピット内を巡回しております。

万が一、不正が発覚した場合は何らかのペナルティが課せられますので、くれぐれも不正のないようご協力をお願いいたします。

給油内容の申請および燃料代支払手順

- 手順1 大会事務局の窓口で「給油シール」をもらい
給油配分を記入する
- 手順2 記入したシールを大会事務局の窓口に提出して
「確認印」をもらう
- 手順3 ガソリンスタンドで代金を支払う
*必ず「確認印」をもらった「給油シール」をご持参ください
支払いは「現金」のみです。つり銭のないようにご準備ください。
(価格はウェブサイトでお知らせします)
- 手順4 車両の給油口付近に貼り付ける
*確認印と領収印がある給油シールの上半分のみ

【注意事項】

- ・窓口のスタッフが記入ミスや訂正と判断した場合は、新しいシールに書き直していただきます。
- ・確認印がないとガソリン料金の支払には応じてもらえません。
- ・競技中に給油シールが剥がれて紛失した場合は賞典外扱いとなるのでしっかりと貼って下さい。
(ワックスや撥水剤などで磨いた車体は要注意です)
- ・シールの上全面にクリアテープ等を貼らないで下さい。

給油シール記入時の注意事項

- ・必ず「最低給油回数」以上で申請してください。
- ・油性ペンを使用し、読みやすい文字で記入してください。
- ・書き直し、訂正は厳禁です。給油量を書き間違えないように充分ご注意ください。

給油シール見本 ※実物とは多少異なる場合があります

料金を支払うと【領収済】の
検印が受けられます

記入した給油量が正しいと
【確認済】の検印を受けられ
ます。

スタート時は満タン

タンク容量+各回給油量の
合計が規定燃料量になる

K&G 耐久シリーズ		給油シール						ゼッケンNo.
種別	タンク 容量	1	2	3	4	5	6	TOTAL
領収済	30ℓ	6ℓ	6ℓ	6ℓ	×	×	×	48ℓ
申請確認済								
確認済								

【5時間耐久】GP-1N タンク容量 30ℓ の記入例

- ★タンク容量+3回以上の給油の合計が各クラスの
規定燃料量になるように配分します。
- ★1回の給油量は0ℓ以上、7ℓ以下の整数とします。

※記入例では規定燃料量(48ℓ)からタンク容量30ℓを
引いた残り18ℓを3回に配分

車体に貼付けるのはシールの上半分です。
下半分は控えとして手元に残しておいて下さい。